

Kansai University Psychological Research

Masashi KUSHIZAKIThe Effect of Sensory-Processing Sensitivity on Empathic Accuracy
and Motor Mimicry..... 1**Ayano FUKUICHI****Yumi YAMAMOTO****Genji SUGAMURA**Effects of Brief *Seiza* (vs. Normal Sitting) Postures on the Chair on Sleepiness,
Fatigue, and Leg Pain 11**Keihou KOU****Takafumi WAKITA****Chisako TAKEDA**Effects of instructors on nursing students' adaptation level during practical training:
focusing on the trust between students and their teachers/clinical instructors 19**Jie DONG****Kouhei MATSUBARA****Hiroshi SATO****Tomotsugu KAWASAKI**Development of the Chinese version of Job-hunting Anxiety Scale and
Investigation of Validity and Reliability 33

Summaries of Doctoral Dissertations and Master's thesis 41

関西大学心理学研究

第10号 2019年3月

串崎真志

感覚処理感受性が共感の正確性と動作の模倣に及ぼす効果..... 1

福市彩乃・山本佑実・菅村玄二椅子上の短時間の正座は眠気、疲労、および足の痛みに影響するか？
—— 通常の座位との比較 —— 11**龔 惠芳・脇田貴文・竹田千佐子**看護学臨地実習における指導者が看護学生の実習適応感に与える影響
—— 教員および実習指導者との信頼感に着目して —— 19**董 潔・松原耕平・佐藤 寛・川崎友嗣**

就職活動不安尺度中国語版の作成と妥当性・信頼性の検討..... 33

博士論文・修士論文 抄録集..... 41

編集委員会

脇田貴史* 福島宏器 申崎真志 (*編集委員長)

編集規程

1. 本誌は、関西大学心理学研究科の機関誌として、年1回発行する。
2. 本誌の編集、掲載可否や掲載区分の決定は、関西大学心理学研究科内にある編集委員会の責任のもとに行われる。
3. 本誌は、原則として関西大学心理学研究科を構成する機関（文学部心理学専修、社会学部心理学専攻、臨床心理専門職大学院）に所属する教員ならびに教員と連名の研究者の論文、および本研究科の修士論文と博士論文の抄録の掲載にあてる。ただし、本誌の編集委員会が認める場合はこの限りでない。
4. 論文の第一著者となるのは、原則として前記の教員、大学院生、および研究生とする。ただし、本誌の編集委員会が認める場合はこの限りでない。
5. 論文は未公開のものに限る。ただし、学会や研究会等での発表（口頭、ポスター、講演等）は除く。
6. 本誌は、国内外の心理学関連学会の研究倫理および出版倫理を遵守した研究を掲載する。
7. 論文は、発行に支障のない範囲内であれば、字数は問わない。
8. 論文の構成および表記は、日本心理学会編「執筆・投稿の手びき2015改訂版」に準拠したものとする。この手引きで規定されていない事項、および未刊行物の引用については、Publication Manual of the American Psychological Association (6th Ed.)（日本語版は『APA論文作成マニュアル第2版』）に準じる。ただし、投稿には指定のテンプレートを用い、執筆者の役割分担、他の業績との重複の有無、助成金・利益相反の有無などを明記する。
9. 論文の印刷に関し、特に費用を要するものは執筆者の負担とする。
10. 執筆者（第一著者）に対しては、抜刷20部を贈呈する。それ以上は執筆者の負担とする。
11. 本誌に掲載された論文の著作権は関西大学心理学研究科に帰属する。関西大学心理学研究科は電子掲載の権利を有する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

(2017年6月21日改訂)